



「九条の会」は、平和を求める世界の市民と手をつなぐために、
憲法九条を激動する世界に輝かせたいと考えます。

時計の針を戦前に 戻してはならない 安倍政権の改憲NO！

陸上イージスアショア？

北朝鮮からの弾道ミサイル攻撃の脅威を口実に「国難突破」解散と称し選挙をした。直ぐ後にトランプとのゴルフ会談により、陸上イージスアショアを二つ返事で買うことを決めてしまった安倍首相。

なぜ、秋田市と萩市（山口県）に配備するのか。日本を守るためではなく、グアムとハワイを守るためのものである。北朝鮮からハワイへは約7500キロで弾道ミサイル「火星14」は推定射程距離8000キロだから射程内となる。北朝鮮からハワイに向かう弾道ミサイルは秋田付近の上空を通過する。グアムに向かうものは山口付近の上空を通過する。

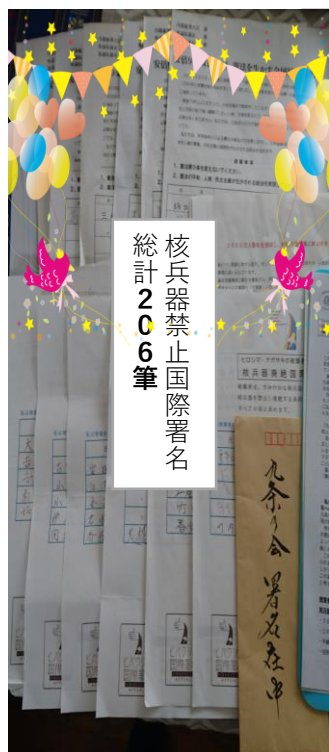
この2ヶ所に陸上イージスアショアを配備するのは、ハワイ、グアムを守るのには絶好の地点である。又、「火星15」は最大射程1万3000キロと推定されている。ニューヨークやワシントンを狙うのなら、ロシアのハバロフスク方向に発射、北極海上空を経て、米国東部へ向かう、これを上昇中に秋田の北西約800キロを飛ぶのでこれで破壊することが可能となる。目的は日本の防衛ではなく米国を守るためのものであったということである。

さらに、日本は将来の維持費、要員の訓練費などを含め4664億円を米国に支払う。迎撃ミサイルはこれには含まれておらず、別に2000億円近くなり、米国の貿易赤字解消に役立つということである。

米国が日本に陸上イージスアショア配備を求めたのは、米朝首脳会談以前だが、非核化の具体策をめぐって今後対立が再燃する可能性もあるので、米国は秋田県と山口県にこれを配備させ、自国のミサイル防衛の一翼を担わせるのが狙いである。

日本政府は巨額の出費をして、日本を米国の防波堤にしようと努めている。

前田



1. この会報と同時に次の書類をいつも持っていて話しましょう
九条の会署名呼びかけ文（2018年9月14日）
署名用紙「3000万人署名を達成し安倍9条改憲に終符を」
2. ヒバクシャ国際署名呼びかけ文（2016年4月）と署名用紙「被爆者は核兵器廃絶を心から求めます」
3. 憲法条文抜粋・世界に広がる憲法九条、核兵器禁止条約の広まり世界地図（文化祭配布文書）
4. 九条の会・いすみ市入会呼びかけ文、申し込み用紙

安倍9条改憲NO！全国市民アクション

憲法生かす統一署名 **3000万署名**

ついにこの会では **1000超え！**

1047筆 集まりました。

引き続きやっていきましょう。

安倍首相は総裁三選後、あらゆる面で憲法改正体制を自民党内で強めています。

この署名活動の力が安倍改憲の動きを阻む状況をつくっています。

呼びかければ反応が広がります。憲法の議論を広めましょう。

戦争の反省から生まれた憲法を広く知ってもらいましょう。

今一度、憲法を変える必要があるか憲法を読んでみましょう。

（憲法条文・世界に広がる憲法九条、核兵器禁止条約採択後の批准・署名図を作成し文化祭で配布しました。）
近藤

戦前・戦後の映像を見て戦争を考える



私たちはふたたび戦争に加担したくない
加害からも被害からも目を背けてはならない

12月22日(土)

10:00~12:00

大原文化センター視聴覚室
資料代200円

(いすみ市広報12月号掲載
ご覧ください)

昭和初期の様子

- ・軍部と大陸への動き
- ・日中戦争
- ・日本の敗戦
- ・敗戦後の国民生活
- ・日本の民主化・復興する日本
- ・朝鮮戦争と日本の独立

連絡先: 九条の会・いすみ市

学習会

学習会でやってきたこと



*二つの憲法

(大日本帝国憲法と日本国憲法)

井上ひさし

- ・作成秘話、文言をめぐる攻防、込められた思い
- ・こうして、日本の近代憲法は誕生した

*憲法は押しつけられたか

加藤周一

- ・付録 現行憲法と明治憲法
条文対照表

*自民党憲法改正草案と現憲法の比較検討

- ・毎回新聞や条文資料を利用しながら意見交換

新会員のひとこと

日在のFさん

戦争法反対! 九条を守れ

佐室のNさん

応援しています。

お元気で頑張ってください

最近の入会者1名

累計118名

現在は
伊藤千尋

「9条を活かす日本」

世界に誇れる

「戦争をしない、
させない」日本



来年度

1月26日(土) / 2月23日(土)

10:00~12:00 大原文化センター

資料代200円 憲法改正問題、
自民党改憲4項目、自民党案について詳しく学習をする
予定

活動報告

11月1, 2, 3日
大原文化センター
文化祭参加



*文化祭ブース見学参加者 記帳者34名

【壁面・掲示物】

・『世界に広まる憲法九条! 広まる核兵器禁止条約
署名国、批准国』他 (三上さん作成、毛筆の幕)

・世界に広まる憲法九条! 核兵器禁止条約の広まり
~世界地図

・九条の会ポスター

・学習会お知らせ

・各種学習資料と本の展示紹介

(憲法や戦争と平和について考える本等)

・3000万署名

・核兵器禁止国際署名

・憲法抜粋文配布

・子どもたちと一緒に読みたい話題の松元ヒロさん

「憲法くん」も紹介展示しました



『見ザル、聞カザル、言ワザル』

新会員のY. Mさんの美術展出品

ほっとタイム

「ご飯論法」「呪いの言葉」をご存知ですか?

法政大学の西充子教授がTwitterの中で発信し拡散されました。

【「ご飯を食べましたか」と聞かれ「ご飯は食べていません。(パンは食べたけれどそれは言わない)」と答えるような、安倍首相の意図的な論点ずらし、政権にたてつく者には「呪いの言葉」(人を委縮させ思考の枠組みを縛る言葉)で封じ込めようとし、たてつかない者には「まやかしの言葉」で騙し問題に気づかせないようにすること】に由来しています。

【「セクハラ」という言葉の効果から「MeToo」と女性が抗議の声を上げやすくなり、その行為が抑制されることから学んだ】と、ある女性誌で西教授が語っています。

公文書の隠蔽、破棄、改ざん、闇の中、私たちは長期化した現政権の「呪いの言葉」に騙され、目も耳も口も塞がれ、気づかぬうちに政権にとって物分りの良い人間にされてはいないでしょうか。抗議するには、言葉の効果は絶大なのだと考えさせられました

R.Kawashima / 編集後記